
黒シッポ！！

檜高 黎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

黒シツポ！！

【Nコード】

N1860BA

【作者名】

檜高 黎

【あらすじ】

上条ちずるは、一人のお坊さんに出会って・・・

トンネルの霊

正月もあけて、4日目の早朝。

上条ちずるは、大通りを歩いていた、こんな寒い日にご機嫌で嬉しそうに。

目的の場所へと歩みを進めながら、両手を掲げて背伸びをした。

「あゝ。 やつと遊べる！」

カウンターむかいの角席に

座り開始一時間。

財布の中身を見つめながら静かに席を立て店から出る。自動ドアがあき、冷たい風が体に吹きつける。

怒りと不思議な感情の入り混じった顔で家路につく事にした。

ゆっくりと大通り沿いをおろくと立橋が見えてきた。

「たまには、あつちから帰ろうかな・・・」

迷いなく立橋の前まで歩いていくと、茶色のロングブーツをカンカンと響かせ、ほんのりと茶色い髪を揺らせながら昇っていく。

立橋の中央に差し掛かると足を止めて、上条ちずるは道路を見下ろし深い溜息をついた。

「私が座ってた台・・・ゼツタイ6なんだけどなあ・・・」

と、小声で呟いてうな垂れた。

突然、後方から羽交い絞めにされて上条ちずるは、悲鳴をあげた。

「いやっ！放して！」

「命を粗末にはいきません！神様から承った限りある命です！飛び降りようとは言語道断ですよ！」

「え？」

と、言って振り向くとそこには袈裟を肩にかけたお坊さんがいた。

「あの・・・自殺じゃないんですけど？」

「え？これは失礼した。何故、思いつめた顔で道路をみてらっしゃったのか？」

不思議そうな顔でお坊さんは聞き返してきた。

上条ちずるは、恥ずかしそうな顔で事情を説明した。
なるほどと言った感じで合間に相槌をつきながらお坊さんは話を聞いていた。

「それで、ここに居たと言う事ですか？ まあ大体の話はわかりました。とりあえず三十分後にその店の前で待ってもらえますか？」

上条ちずるは怪訝な顔でお坊さんを疑う。

「まさか、騙そうとかおもってるんじゃないですか？ 残念でした！ お金は小銭しかもってませんよっ！」

お坊さんは、笑いだして上条ちずるに言う。

「あはは。神仏に身を捧げる私が君を騙そうなんて。そこまで言うなら仕方ないですね」

と、言った後、袈裟から封筒を取り出した。

中から諭吉を一枚取り出すと上条ちずるに手渡した。

「これで、貴女は損することないでしょう?」

ニッコリ笑ってお坊さんはその場を後にした。

上条ちずるは、呆気にとられて諭吉を見つめながら呟いた。

「世間を知らないお坊さんもいるのね・・・」

独り言を呟いて、きびすを返すとパチンコ店に向かって歩き出した。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1860ba/>

黒シッポ！！

2012年1月4日19時53分発行